

品川・生活者ネットワークニュース臨時号

●発行/品川・生活者ネットワーク●発行責任者/吉田ゆみこ●〒140-8715 品川区広町 2-1-36●TEL03-5751-7105
●区議会議員 吉田ゆみこ <http://yoshidayumiko.seikatsusya.me> 田中さやか <http://tanakasayaka.seikatsusya.me>

18歳になったら選挙に行こう！！

世界の9割の国・地域で実施されている18歳選挙権が、日本でもようやく実現することになりました。しかし、18歳選挙権が認められればよいというものではなく、これをいかに有意義に実現していくのかをめぐって教育を始めさまざまな課題が残されています。また、法律の附則には選挙権年齢引き下げを踏まえ、民法の成人年齢や少年法の適用年齢などについても「検討を加え、必要な法制上の措置を講ずる」と盛り込まれており、賛否両論さまざまな議論が展開されています。

特に教育現場の政治的中立の定義については、意見が異なることがしばしばみられており、過度の中立性を高校に求めれば政治教育を委縮させかねません。新たに有権者となる若者への情報発信のしくみや、当事者の情報収集のスキル向上なども含めてリテラシー教育を進め、「選挙は面白い！！」と実感できるような環境づくりが必要です。子どもも若者も社会の一員として、主権者として育ち行くシティズンシップ教育がさらに重要になることは明らかです。

さて、以下「ちょこっとクイズ」に挑戦を！！

◆ちょこっとクイズ①

18歳のあなたが選挙で初めて投票できるのは次のうちどの選挙でしょう。

ア.2016年7月参議院議員選挙

イ.2017年7月都議会議員選挙

ウ.2018年12月衆議院議員選挙(任期満了時)

◆ちょこっとクイズ②

18歳以上が投票できるとすると、品川区では何人くらいの有権者が増えると思われますか。

ア.500人～1000人 イ.1000人～2000人 ウ.4000人～5000人

◆ちょこっとクイズ③

前回の国政選挙(2014年12月衆議院選挙)の20歳代の投票率はどのくらいだったでしょうか。

ア. 34.02% イ. 53.76% ウ. 68.63%

こたえ

①ア.2016年7月参議院議員選挙

改正公職選挙法が2015年6月に全会派一致で可決・成立し、夏の参議院選挙から適用されます。投票対象は、国政選挙のみならず自治体の首長の選挙や首長解職、議会の選挙や解散の請求、最高裁判所裁判官の国民審査などです。

②ウ.4000人～5000人

品川区の20歳以上の選挙人名簿登録者数は、31万4700人です。(2015.12.2現在) 全国では約240万人の若者が新たに有権者になります。品川区では20歳以上の有権者の1.5%とみており、およそ4千～5千人ほどと見込んでいます。

③ア. 34.02%

イの53.76%は品川区の合計投票率。ウの68.63%は区内で一番投票率の高かった60歳代。ちなみに30歳代45.38%、40歳代53.67%、50歳代60.97%、70歳以上62.89%となっています。

品川・生活者ネットワーク新年集会

～18歳選挙権の意義と課題～

日時:2016年2月9日(火) 18:30～20:30(開場 18:15)

場所:きゅりあん第1特別講習室(4階)

品川区東大井5-18-1 TEL03-5479-4100

交通:JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線

・・・大井町駅徒歩1分



●交通のご案内 JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線……大井町駅 徒歩約1分
※駐車場は無料ですが、土・日・祝日は特別に有料となります。なるべく電車・バスをご利用ください。
※会場周辺は混雑が予想されます。会場にご到着となりますので駐車券ができません。ご注意ください。
※駐車料金 309200円 (利用時間 8:30～21:30)

講師:林 大介さん(東洋大学社会学部助教)

プロフィール/1976年東京生まれ。政治学修士。障害児介助員、NPO法人21世紀教育研究所事務局長、中学・高校の非常勤講師、NPO法人チャイルドライン支援センター事務局長、文部科学省生涯学習政策局政策課専門職などを経て現在に至る。
論文に『シティズンシップ教育としての未成年模擬選挙の可能性』など。

参加費:無料

主催:品川・生活者ネットワーク

■お問い合わせ:TEL03-5751-7105 fax03-5751-7106 ■Email: shinagawa@seikatsusha.net